

特集 平成30年度予算



「日本一元気な健康都市おおぶ」の 実現を目指して

財政課 ☎(45)6252



施政方針(要約)

市長に就任以来、「改善改革」を基本姿勢に掲げ、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向け、全身全霊を傾けて市政の運営に取り組んでいます。

平成30年度は、市民の皆さんが生活の向上をいち早く実感できるように、今すべきことはスピード感を持って、時間を要することは計画性を持って着実かつ堅実に実施できるよう、限られた財源を最も効率的に配分した質の高い予算を編成しました。

子どもから高齢者まで、全ての方が安心して暮らせる健康都市

平成30年度予算では、子育て支援策を中心とした「子ども子育て八策」のさらなる充実をはじめ、喫緊の課題である保育需要への迅速かつ的確な対応、障がいをお持ちの子どもの発達・健やかな成長の支援、小中学校の学習環境の整備・充実、先進的な認知症対策、安心安全なまちづくりなど、子どもから高齢者まで、全ての市民の皆さんが安心して暮らしていけるよう、ハード・ソフトの両面からきめ細かな施策を実施していきます。

大府市の地域資源を最大限に生かしたまちづくり

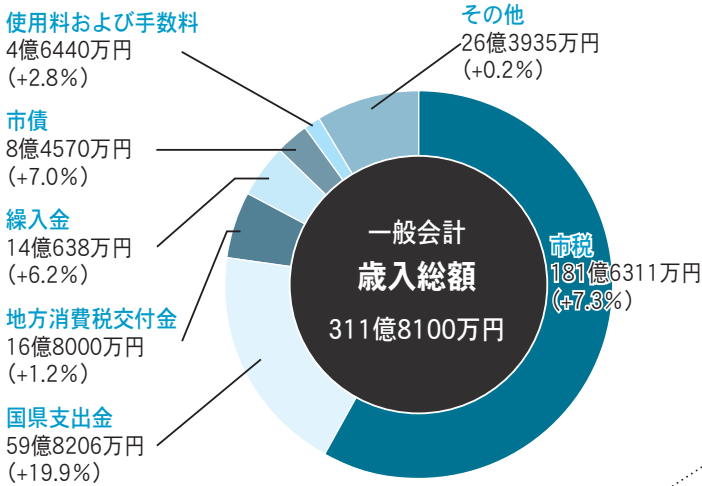
大都市の近郊でありながら、緑と水に囲まれた自然環境や地域で受け継がれてきた歴史・文化、先人の知恵をはじめとした、本市の豊富な地域資源を改めて見つめ直し、最大限に生かした独自の先進的な取り組みを推進していきます。

10年後、20年後の将来、大府市のあるべき姿を見据え、子どもたちが健やかに育ち、誰もが安心して住み続けることのできる持続可能なまちづくりを進めていく役割を果たしていくよう、市政の運営に取り組んでいきます。



平成30年度当初予算 456.3億円 (前年度比+4.4%)

一般会計：311.8億円 特別会計：107.7億円 水道事業会計：36.8億円

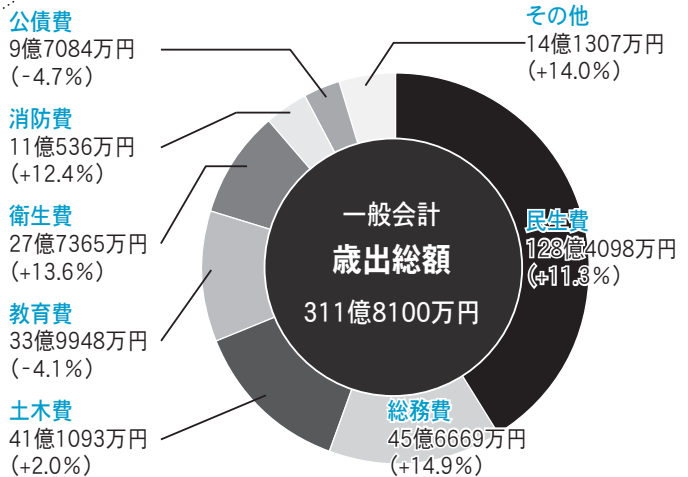


【市税の内訳】

固定資産税	76億6859万円	●都市計画税	都市計画事業や土地区画整理事業に充てるため、都市計画区域の土地・建物に対して課す目的税
個人市民税	66億7084万円	●入湯税	環境衛生施設や観光の振興などに充てるため、鉱泉浴場の入湯に対して課す目的税
法人市民税	18億7094万円		
都市計画税	12億5741万円		
市たばこ税	4億9361万円		
軽自動車税	1億7211万円		
国有資産等			
所在市町村交付金	1617万円		
入湯税	1344万円		

市民一人当たりの予算額 33万9245円
市民の人数 9万1913人(平成29年12月末現在)

民生費(社会保障、子育て支援など)	13万9708円
総務費(市役所の運営、安心安全対策など)	4万9685円
土木費(道路、公園整備など)	4万4726円
教育費(小中学校教育、社会教育など)	3万6986円
衛生費(健康増進、ごみ処理など)	3万177円
消防費(消防や防災対策など)	1万2026円
公債費(市債(借入金)の返済)	1万563円
その他(商工費、農林水産業費など)	1万5374円



■特別会計の予算

国民健康保険事業	73億4474万円
公共下水道事業	23億4439万円
農業集落排水事業	1562万円
後期高齢者医療事業	10億6894万円

■平成30年度末市債残高見込み 総額216億7834万円

一般会計	85億9136万円
公共下水道事業特別会計	121億7792万円
農業集落排水事業特別会計	653万円
水道事業会計	9億253万円

知多北部広域連合の予算

知多北部広域連合 ☎052(689)1651
大府市、東海市、知多市、東浦町で構成されており、主に介護保険事業を運営しています。

一般会計 32億2645万円
介護保険事業特別会計 205億3587万円

※大府市の負担金は7億7896万円です。

知北平和公園組合の予算

知北平和公園組合 ☎(48)5511
大府市、東海市、東浦町で構成されており、主に知北霊園、知北斎場を運営しています。

一般会計 2億5634万円
霊園事業特別会計 1億3713万円

※大府市の負担金は9815万円です。

東部知多衛生組合の予算

東部知多衛生組合 ☎(46)8855
大府市、豊明市、東浦町、阿久比町で構成されており、主に東部知多クリーンセンター、東部知多温水プール、東部知多浄化センターを運営しています。

一般会計 129億9282万円

※大府市の負担金は9億6443万円です。

● 先進的な認知症対策により、やさしいまちづくりを推進します

認知症高齢者 個人賠償責任保険の加入

介護保険事業 20万円



「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」の制定に伴い、認知症の方と介護家族の日常生活上の不安解消を図るため、被保険者である認知症の方が第三者にケガを負わせたり、物を壊すなどした場合に、法律上の賠償責任を補償する個人賠償責任保険に加入します。

認知症初期集中支援の推進・ 合同認知症カフェの開催

介護保険事業 757万円



在宅で認知症が疑われる対象者およびその家族に対して、医療および介護の専門職がチームを作り、訪問や受診勧奨などを包括的・集中的に行う認知症初期集中支援を開始します。また、合同認知症カフェを支援します。

● 学習環境を充実し、児童・生徒の学びを支援します

まさよし 永田雅宜プロジェクト

生涯学習機会拡充事業 40万円



大府市輩出の世界的数学者である永田雅宜氏の功績や取り組みを紹介することにより、郷土愛を醸成するとともに、算数や数学に興味を持つ児童・生徒を育成します。

中学生の平和学習機会の創出

地域福祉課事務管理事業 38万円

平和の重要性、尊さを次の世代に引き継ぐため、広島に中学生を派遣し、戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の大切さを学習する機会を創出します。

受験生へのインフルエンザ 予防接種費用助成

予防接種事業 360万円

中学3年生・高校3年生の受験生に対し、学習支援・疾病の重症化予防のため、インフルエンザの予防接種費用を助成します。

●公園・緑道の整備により、健康づくりを支援します

鞍流瀬川緑道・石ヶ瀬川緑道の整備

緑道整備事業 8200万円



▲飛び石の参考図

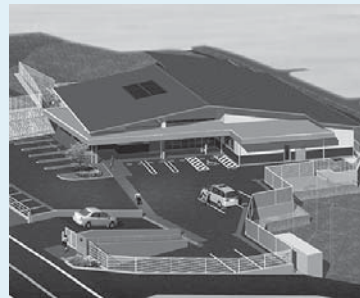
河川管理用道路を利用したウォーキングコースとして、鞍流瀬川緑道右岸整備を行います。また、水との親しみを深めるため、鞍流瀬川に飛び石を整備するとともに、石ヶ瀬川に親水護岸を整備します。

●障がい児の発達支援を充実し、健やかな成長を支援します

発達支援センター「みのり」の建設

発達支援センター整備事業 7348万円

肢体不自由児・知的障がい児の通所支援施設、発達支援センター「みのり」を森岡町に建設し、10月の開所を予定しています(定員12人)。



障がい児日中一時支援事業の充実

障がい地域生活支援事業 48万円

障がい児日中一時支援対象児の年齢を拡大することにより、就学前児も利用できるようにします。

●市にゆかりのある偉人を通して文化振興を推進します

鈴木政吉氏の銅像設置

芸術文化支援事業 300万円

横根町でバイオリンを研究・制作した鈴木政吉氏の生誕160周年を記念して、地元ゆかりのある作家の手で銅像を制作し、allobuに設置します。

●子どもがのびのび育つ環境を整え、子育て支援を加速します

民間保育所の整備支援

私立保育園運営事業
10億1149万円(4園分)



民間保育所誘致のため、法定補助金に加え、市単独の民間保育所等整備費補助金を交付し、待機児童対策を強力に推し進めます。

荒池保育園の建て替え、若宮保育園の保育室増設

保育所整備事業 8192万円



荒池保育園を定員規模2倍にして建て替え、平成31年4月に受け入れを開始します。また、若宮保育園においては、増設した保育室で4月から1、2歳児の定員を拡大し、受け入れを開始します。

●安心して安全に暮らせる地域づくりを推進します

共長出張所兼(仮称)防災センターの新設、吉田分団詰所の建て替え

消防拠点施設整備事業 5657万円

(仮称)防災センターを併設した新しい共長出張所の設計と吉田分団詰所の建て替えを実施します。